

第4章 協働を支える区の取り組み

江戸川区の温室効果ガスを減らし、「日本一のエコタウン」を目指すためには、区民や事業者の取り組みはもとより、区自身の積極的な取り組みと、区民や事業者の取り組みを促すための対策が必要です。

ここでは、区民、事業者、区の協働を支えるために区が行う取り組みを示します。

区の取り組みの基本方針

第1節 環境教育・環境学習をすすめます。

第2節 区民・事業者の取り組みを支援します。

第3節 温室効果ガスを減らす「仕組み」をつくります。

第4節 区が率先して行動し、事業活動に伴う温室効果ガスを減らします。

第1節 環境教育・環境学習をすすめます。

第1項 基本方針

えどがわエコセンターと協働し、地球温暖化対策に関する普及啓発や情報提供を活発にし、区民や事業者・地域とともに環境教育・環境学習の機会を増やします。

情報を発信します

広報えどがわ、ホームページのほか、イベントや講演などあらゆる機会をとらえ、地球温暖化の現状や対策の効果などの情報を発信します。

講座・講習会を開催します

講座・講習会などを開催し、区民が環境問題について考え、行動する機会をつくれます。

イベントでの啓発をすすめます

区民まつりをはじめ、地域まつりや各種イベントを通して、省エネルギーライフや再生可能エネルギーに関する啓発をすすめます。

取り組みを支援します

さまざまな地球温暖化防止の取り組みを積極的に支援し、地球環境保全に関する区民の知識を深め、意識を高めます。

環境教育・環境学習をすすめます

次世代を担う子どもたちとともに、地球温暖化防止に関する体験的環境教育・環境学習の場をつくっていきます。

プログラムの整備と人材育成をすすめます

地球温暖化防止活動や学習活動を促進するため、プログラムづくりや人材育成をすすめます。

第2項 施策

情報を発信します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
省エネルギー情報の提供	「エネルギービジョン」のPR	「えどがわ区民ニュース特別番組」を制作します。「広報えどがわ特集号」を配布します。公式ホームページに専用ページを設けます。		
省エネルギー活動の普及	生活スタイル見直し運動	江戸川版省エネガイドブック等を活用し、無理のない省エネルギー生活を自発的に行えるようアドバイスします。		
	中小事業者への省エネ診断の周知	東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）による無料診断制度等を活用し、事業所における省エネを図ります。		
	家庭へのエコ診断の周知	環境省による「環境コンシェルジュ事業」や東京都による「家庭の省エネアドバイザー制度」等を活用し、家庭エコ診断を通じた省エネを図ります。		
	事業者の省エネ支援	区内事業者を対象とした講演会等を通して、省エネルギー活動の自発的な取り組みを促します。		
	ホームページ、情報誌の充実	区、えどがわエコセンターのホームページのを充実させます。 「エコちゃんねる」等の情報誌を発行し、区民の関心を高めます。		
図書館環境学習	図書館環境コーナーの設置	環境問題に関する資料コーナーを各図書館内に開設し、区民意識の高揚を図ります。		

【実施時期の表記について】

短: すでに取り組みを始めており今後も推進する、または2017(平成29)年度までに取り組みを始める事業

長: 2017(平成29)年度までに取り組み方法を検討する事業

講座・講習会を開催します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
講座・講習会	環境講演会の開催	地球環境問題への関心を高め、実践に結びつく講演会を開催します。		
	環境講習会の開催	リサイクル実践講座や緑化講習会などのプログラムを企画・実施します。		
		家族でともに環境を学ぶことのできる親子講習会やワークショップを開催します。		

イベントでの啓発をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
省エネルギー活動の普及	地域エネルギービジョンのPR	各種イベント等で、地域エネルギービジョンのPRを行います。		

取り組みを支援します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
省エネルギー活動の普及	省エネナビの貸し出し	省エネナビを貸し出し、待機電力や通常の使用電力の見える化を進め、さらなる省エネにつなげます。		
	クールシェア、ウォームシェアの推進	区有施設を核としたクールシェア、ウォームシェアの仕組みづくりを検討します。		

環境教育・環境学習をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
総合人生大学との協働	人生大学環境学習	授業の中に環境の視点を取り入れ、さまざまな角度から地球環境を考える機会を作ります。		
	協働事業の実施	環境に関心のある学生やOBによるまちづくり活動を支援し、えどがわエコセンターなどとの協働をすすめます。		
小中学校環境教育	授業で学ぶ地球温暖化防止	地球環境に関わる問題について理解し、環境保全に主体的に取り組む意欲を育てます。		
	グリーンプラン推進校	えどがわエコセンターが支援するグリーンプラン推進校をモデルとして、学校の特色を活かした省エネルギー活動や壁面緑化、ごみ学習、自然観察活動等を活発にします。		
	学習・教育相談室の環境学習	学習・教育相談室での草花・作物の栽培活動を通じ、緑化と環境学習に役立てます。		
3R・ごみ減量学習	副読本「えどがわくのごみダイエットにチャレンジ！」による学習	小学校4年生の全児童に配付する清掃事業関係副読本を活用し、社会科学習の中で3R・ごみ減量の必要性を学ぶほか、家庭科や総合的な学習の中でも活用して、意識の啓発を図ります。		

プログラムの整備と人材育成をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
環境教育・学習でのプログラムの整備	プログラムの作成	「もったいない運動」を中心に、世代に応じた環境教育用のプログラムを作成し、地球温暖化防止に取り組む人材を育成します。		
環境学習活動の支援	環境学習リーダーの養成講座	環境学習リーダー養成講座等の実施により、実践する区民の輪を広げます。		

第2節 区民・事業者の取り組みを支援します

第1項 基本方針

地球温暖化問題に関する情報の提供や、活動に役立つ事業をすすめ、すべての区民や事業者・地域の取り組みを支援します。

再生可能エネルギー・省エネルギー機器の導入を促します

事業者の太陽光発電やコージェネレーションシステム、ヒートポンプなどの再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入を促します。

家庭用の太陽光発電や太陽熱温水器、ヒートポンプなどの再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入を促します。

「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やします

省エネルギー・ごみ減量など、環境に配慮した経営を行う「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やし、二酸化炭素の発生抑制を図ります。

環境にやさしい交通の利用を促します

ガソリンを使う量を減らすため、バスや地下鉄などの公共交通機関の利用を促します。

3Rを推進します

事業所から出るごみを減らすため、簡易包装などの省資源の取り組みをすすめます。

家庭からでるごみを減らすため、マイバッグの利用や徹底した資源の分別を推進します。

もったいない運動を推進します

えどがわエコセンターを中心に展開している「もったいない運動えどがわ」を、全区民が参加する取り組みとして拡大します。

第2項 施策

再生可能エネルギー・省エネルギー機器の導入を促します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
再生可能エネルギー等の普及	一般住宅への普及策の検討	太陽光や風力など再生可能エネルギーの一般住宅への普及策の検討を進めます。		
	住宅・ビル等への普及促進	東京都による「屋根ぢから」ソーラープロジェクト等の制度を活用し、住宅用太陽光発電・太陽熱利用の普及を図ります。		
	革新的なエネルギー高度利用技術の導入の促進	ヒートポンプなどの技術を活用した高効率給湯器や空調機などの導入促進を図ります。		
	地中熱の利用促進	地中熱を利用した効率的な空調機の導入促進を図ります。		
	エネルギーの面的利用の促進	燃料電池やガスコージェネレーションなどを効率よく運用するために、エリアでの導入促進を図ります。		
	水素エネルギーの普及促進	水素エネルギーや燃料電池をテーマとした講演会の開催等を通じて、将来的な水素社会について区民の関心を高めます。		
省エネルギー情報の提供	エコカンパニーえどがわ	エコカンパニーえどがわ登録事業所の実績を広報等で公開します。		
	エコ建築のすすめ（パンフレット）	住宅の省エネに関するパンフレット（東京都、省エネルギーセンターなど）を紹介します。		

「エコカンパニーえどがわ」参加事業所を増やします

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
エコカンパニーえどがわの拡大	拡大に向けた呼びかけと支援	エコカンパニーえどがわの拡大に向け、参加を呼びかけるとともに、融資制度などにより支援します。		
運輸事業者のグリーン経営認証	グリーン経営認証推進	運輸事業者を対象にグリーン経営認証の取得を促進します。		

環境にやさしい交通の利用を促します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
公共交通機関の利用推進	バス専用レーンの整備	バス路線への専用レーンの整備を検討します。		
自転車利用の推進	レンタサイクル貸し出し事業	駅や公共施設等の地域拠点を中心にレンタサイクルを用意し、自由に使ってもらいます。		
	自転車走行環境の整備	自転車走行帯にカラー表示・ピクトグラム(自転車ナビマーク)を表示し、利用しやすくします。		
ウォーキングの推進	歩こう推奨事業	歩くことは健康増進と省エネルギーに繋がることを積極的にPRします。「健康ウォーキング」などの参加や自発的な開催を提案します。		
カーシェアリングの導入	カーシェアリング	電気自動車によるカーシェアリングの普及促進を図ります。区有施設での民間事業者によるカーシェアリング導入を検討します。		
エコドライブの推進	エコドライブ実践に関する普及啓発	アイドリングストップや急発進の抑制など、燃料を効率的に消費するエコドライブについて普及啓発を行います。		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
電気自動車の普及促進	急速充電設備の整備	区内において電気自動車用の急速充電設備の普及促進を図ります。		
燃料電池自動車の普及促進	燃料電池自動車の普及促進	燃料電池自動車の普及啓発に資する情報提供を行っていきます。		

3 R を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
ごみ減量キャンペーン	マイバッグ運動	マイバッグ運動を展開し、レジ袋の削減によるごみの減量をめざします。		
	長く使おう運動	「必要なものだけを」「大切に使う」ことを広くPRします。リサイクルバンク、フリーマーケットやリサイクルショップ協力店の情報を発信します。		
	簡易包装運動	小売店での簡易包装やばら売りを奨励し、区民にエコストアの情報を提供します。		
	分別と資源利用	イベント等で発生する容器や紙の分別を徹底し、資源化をすすめます。		
	小型家電リサイクルの推進	ごみの減量と資源の有効活用、埋立処分場の延命を図るため、小型家電に含まれている貴金属やレアメタルのリサイクルを推進します。		
	食育の推進	「買いすぎない、作りすぎない、食べ残さない」の「3ない」の普及によりごみを減らす取り組みを推進します。		

もったいない運動を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
生ごみのリサイクル	堆肥化講習会	えどがわエコセンターが実施する「生ごみ堆肥化リサイクル講習会」の参加者を増やし、家庭ごみの減量を図ります。		
料理教室	エコクッキング	省エネルギーに配慮し、ごみを出さない地産地消の料理教室を支援します。		
省エネ行動	省エネチャレンジ	電気使用量の多い夏場の省エネを普及させるため、前年度と比較し使用量の削減に挑戦する「省エネチャレンジ」を実施します。		
マイ箸	マイ箸キャンペーン	イベント等を通じ、マイ箸持参を呼びかけます。割り箸を使わない飲食店などの情報も紹介していきます。		
マイ容器	マイ容器の普及	コーヒーショップやデリカショップにマイカップやマイ水筒を持参し、プラ容器の使用を減らす取り組みをPRします。		
レジ袋削減	ノーレジ袋キャンペーン	環境フェアや区民まつりなどのイベント会場からレジ袋をなくします。		
	マイバッグキャンペーン	春の環境月間（6月）と秋の3R推進月間（10月）にあわせて商店街やスーパーマーケット、コンビニエンスストア等と連携したキャンペーンを実施します。		
	レジ袋削減作戦	マイバッグ運動を推進するスーパーマーケット、コンビニエンスストアに共通ステッカーを掲示しレジ袋の使用を減らします。		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
節電の継続	省エネ・節電キープ 行動の実践	東日本大震災以降に定着している区民・事業者の省エネ・節電の取り組みを継続します。		
地域との連携	学校版もったいない運動との連携	学校版もったいない運動と連携し、小中学校に“もったいない”を広めます。		
	商店街との連携	商店街の店舗に省エネやごみ減量を広めます。また、商店街のイベント等で利用者にも取り組みを広めます。		
	町会・自治会等との連携	環境をよくする運動や各種団体と連携し、地域まつり等の機会に区民にももったいない運動を広めます。		
表彰	もったいない運動 区民大会	省エネルギー・省資源・ごみ減量に取り組んだ家庭や団体を表彰し運動の拡大を図ります。		

第3節 温室効果ガスを減らす「仕組み」をつくります

第1項 基本方針

温室効果ガスを減らすためには、区民や事業者の努力だけでなく、環境にやさしいまちづくりや新しい制度などの「仕組み」が必要です。

ヒートアイランドを防ぎます

エネルギーを効率的に使い、ごみの発生を抑えた環境にやさしい建物づくりをすすめます。

保水性舗装など、環境に配慮した道づくりをすすめます。

駐輪場の整備や自転車を使いやすい道づくりをすすめます。

クーラーに頼らず、よしずや打ち水などの工夫をくらしに取り入れます。

緑のまちづくりをすすめます

支援制度などによって屋上緑化や壁面緑化をすすめます。

公園や緑地、親水緑道などの水と緑空間を保全し広げます。

エネルギー自給型のまちづくりをすすめます

公園などへの太陽光発電や風力発電の導入など、再生可能エネルギーの導入を進め、エネルギー自給型のまちづくりをすすめます。

生産から消費の流れの中で「3R」を実践します

リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再利用）に広く取り組み、新たな取り組みを支援し、循環型まちづくりをすすめます。

新しい仕組みをつくります

コミュニティファンドなどの新しい仕組みをつくり、事業者の省エネルギー改修をすすめ、太陽光発電所や風力発電所の設置を支援します。

区民の植林活動による二酸化炭素吸収量をカウントするなど、他の自治体などと協力した森林整備事業を企画します。

第2項 施策

ヒートアイランドを防ぎます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
環境配慮型道路整備	保水性舗装	道路や駅広場の整備では、保水性舗装を積極的に取り入れます。		
	遮熱性舗装	遮熱材を塗布する舗装を駅広場などの車道に整備します。		
自転車利用環境の整備	自転車走行環境の整備	駅へのアクセスを中心に自転車が安全に走行できる環境を整備します。		
	駐輪場の整備	自転車を利用しやすい環境づくりのため、駐輪場の整備をすすめます。		
再生可能エネルギーの利用	再生可能エネルギーを利用したヒートアイランド対策	太陽光や風力発電を利用した散水やミストの発生を行います。		

緑のまちづくりをすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
環境配慮型建築	建築物環境計画書制度	2,000m ² 以上の建築物の新築・増築に対し、建築主に建築物環境計画書の届出制度を創設します。 また、2,000m ² 未満の建築物の建築主に対しては、環境に配慮した建築について啓発を行います。		
	地球環境に配慮した住まいづくり	広報、くらしの手引き、まちづくりニュース等の配付物では、「地球環境に配慮した住まいづくり」を紹介します。		
	省エネルギー施設の容積率の緩和	省エネルギー機器設置面積を容積率算定面積から除外します。		
	エネルギー管理システムの普及	住宅や事業所の省エネを促進するため、HEMS・BEMS等の普及を図ります。またスマートメーターを活用した見える化の促進を図ります。		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
環境配慮型建築	スマートハウスの普及促進	太陽光発電設備や燃料電池、蓄電池等を効果的に活用することにより省エネを図るスマートハウスを普及促進します。		
	マンションのスマート化	マンション全体をエネルギー管理することにより、無理のない節電を行うスマート化の促進を図ります。		
	地中熱利用の促進	地中熱ヒートポンプシステムの導入促進を図ります。		
水と緑のネットワーク	江戸川区みどりの基本計画の推進	水と緑のネットワークで、自然とふれ合える「いのちのオアシス」をつくります。		
屋上緑化、壁面緑化	支援制度の研究	屋上緑化や壁面緑化への支援の仕組みをつくります。		
	緑のカーテンの普及促進	窓の開口部を覆い、葉の蒸散効果による涼しさを生む「緑のカーテン」の普及促進を図ります。		

エネルギー自給型のまちづくりをすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
エネルギー自給率の向上	再生可能エネルギー等の導入促進	太陽光発電やガスコージェネレーションシステム、燃料電池などの分散型発電設備の導入やソーラーシステム・ヒートポンプなどのエネルギー効率の高い設備の導入促進を図ります。		
	スマートコミュニティの構築検討	再生可能エネルギー設備、省エネルギー設備とともに情報通信技術によりエネルギーを効率的に利用するスマートコミュニティ構築を検討します。		
	災害拠点の整備	再生可能エネルギーを利用した自立・分散型のエネルギーシステムによる避難所の整備を図ります。		

生産から消費の流れの中で「3R」を実践します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
3R の推進	リユースカップ	3R に関する新しい情報を発信します。イベント時にはリユースカップなどを取り入れ、ごみを減らします。		
	講座講習	リフォーム講習会など、ものを大切に長く使う講座を支援します。		
	焼却灰溶融スラグの利用	焼却灰溶融スラグを道路に利用します。		

新しい仕組みをつくります

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
商店街が実施するエコに関するイベント事業に補助	商店街エコイベント支援事業	商店街とえどがわエコセンターが連携して実施するエコに関するイベント等に対して補助金を支出します。		
商店街装飾灯のLED化	省電力型街路灯設置補助及び貸付	商店街が所有する装飾灯のLED化に必要な費用の一部に対して、補助金を支出したり、必要に応じて貸付を行います。		
省エネルギー支援融資あっせん	中小企業振興事業資金融資	省エネルギー設備を導入する事業者やエコカンパニーえどがわに登録した事業者を対象とした融資制度により支援します。		
コミュニティファンドの活用	コミュニティファンド活用の研究	ファンドの手法による再生可能エネルギーの導入などを検討します。		
森林吸収源対策	森林吸収源対策の研究	カーボンオフセット の考え方により、他の自治体と連携した取り組みについて検討します。		
エコポイント	エコポイント算定方法の検討	もったいない運動に参加した区民等の温室効果ガスの削減に対する貢献度をポイントなどで表現できる算定方法を検討します。		

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
区内製造業の開発支援	エコ関連製品の開発支援	区内の中小企業がエコ関連製品を開発する際の支援について検討します。		

第4節 区が率先して行動し、事業活動に伴う温室効果ガスを減らします

第1項 基本方針

省エネルギー改修などに区が率先して取り組み、事業活動に伴う温室効果ガスの排出量を減らします。

建物の省エネルギー改修をすすめます

省エネルギー改修を積極的に導入し、区施設のエネルギー消費量を減らします。

次世代自動車を積極的に導入します

庁用車に天然ガス自動車やハイブリッド自動車、電気自動車などの次世代自動車を導入します。

再生可能エネルギーを積極的に採用します

新しく設置する施設に、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーを導入します。既存施設などに屋上緑化を導入します。

グリーン購入を推進します

物品等の調達に際しては、環境に配慮した製品を購入するグリーン購入をすすめます。

省エネルギー活動を推進します

庁舎などでの電気、ガス、燃料の使用量を減らすための省エネルギー活動をすすめます。

第2項 施策

建物の省エネルギー改修をすすめます

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
省エネルギー改修	省エネルギー改修の実施	LED 照明や高効率機器の導入など省エネルギー改修を積極的に行います。		
	エコ建築	区施設工事の際は、外断熱工法や太陽熱反射塗装などの省エネルギー工法を導入します。		
	区道の街路灯のLED化	区道の街路灯を水銀灯からLEDに改修します。		

次世代自動車を積極的に導入します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
次世代自動車の導入	電気自動車などの次世代自動車導入	庁用車の買い替え時にはハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車などの次世代自動車導入を検討します。		

再生可能エネルギーを積極的に採用します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
再生可能エネルギーなどの導入	太陽光発電設備等の設置	区建築物の新設時には、太陽光発電や屋上緑化、雨水利用を取り入れます。		
	屋上緑化・壁面緑化	既存施設で屋上緑化をすすめます。		
	公園等での太陽光・風力利用	公園整備の際は芝生面積を多くし、照明・街灯などは太陽光等の再生可能エネルギーも利用します。		

グリーン購入を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
グリーン購入	環境配慮型製品の選定	<p>区が購入する物品については、環境に配慮した製品を選定します。</p> <p>また、電気の供給を受ける契約に際しては、電気事業者の二酸化炭素排出係数、環境負荷低減に関する取り組み状況を評価の上選定します。</p>		

省エネルギー活動を推進します

施策	事業名	実施イメージ	実施時期	
			短	長
江戸川区環境行動計画の取り組みの推進	江戸川区環境行動計画の取り組みの徹底	事務事業の実施に伴う温室効果ガス排出削減をめざした江戸川区環境行動計画の取り組みの徹底を図ります。		
すくすくエコスクール	児童とともに取り組む省エネルギー・3R	ごみの分別回収、裏面利用など、児童とともに省資源・3Rを実践します。扇風機や緑のカーテンなどにより、冷房だけに頼らない工夫をします。		